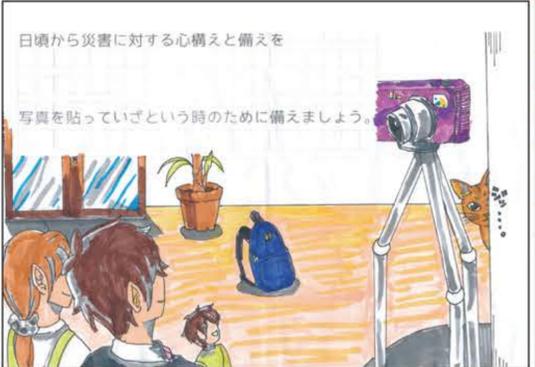


梅南地域 地区防災計画



災害時の避難に関する決め事
津波避難場所
一時避難場所
メモ (アレルギー・薬の名前など)

家族の連絡先(携帯電話等)

名前	連絡先 (TEL)	名前	連絡先 (TEL)

固定電話使用の場合

伝言の録音方法

171 ⇒ 1 ⇒ () - 伝言を入れる

ガイダンスが流れます 被災地の方は自宅の番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号

伝言の再生方法

171 ⇒ 2 ⇒ () - 伝言を聞く

ガイダンスが流れます 被災地の方は自宅の番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号

災害発生後の行動～避難行動へ

揺れを感じたら

- あわてず落ち着いて危険な物から離れましょう(家具やガラス戸) ☆パニックにならないで冷静に!
- 身近に火元があれば消し、離れた場所であれば身の安全確保を優先しましょう。無理に火を消そうとせず、揺れがおさまるまで近づかないようにしましょう(都市ガスは震度5以上で自動的に遮断される)
- 座布団やバッグなど身近にある物で頭を保護し、丈夫なテーブルなどの下へ逃げ込みましょう。
- 火の始末をしましょう(ガスの元栓も閉めます)火災が発生し自力消火に不安があれば大声で周囲に知らせましょう。
- 室内ではガラスの破片などが散乱している場合があるので、スリッパや靴を履きましょう。
- 避難の準備(ドアを開けておく)
- テレビやラジオ等で正確な情報を入手しましょう。(停電時はラジオや自主防災組織などから情報入手し根拠のない情報に惑わされないようにしましょう)
- 外出中の家族の安否を確認しましょう。

揺れがおさまったら

津波が発生した時の行動

- 大津波(津波)警報が発令されたら早く高い場所等へ避難しましょう。

災害時避難行動要支援者について

要支援者の避難方法

「視覚障がい」

わかりやすく複数回繰り返し伝え、誘導は腕をつかんでもらう

「聴覚障がい」

正面から口を大きく動かしゆっくり伝え、伝わらない場合は紙などに書いて伝える

「肢体が不自由」

車椅子や担架など利用あるいは背負って早めに避難します

「子どもや妊産婦」

子どもに恐怖心を煽らない妊婦の方や赤ちゃんには、あわてず早めに避難できるように介助しましょう

「高齢者」

身近な避難場所の説明大きな声でゆっくりと話すまた恐怖心を煽らず正確に情報の伝達をする

「日本語がわからない外国人」

災害の情報を身振り手振りなどで伝えましょう

「要支援者」の避難と施設受け入れの流れ

状態を問わず一旦避難 → 状態に応じて移送 → 状態が悪化すれば移送

避難者状態	避難先
配慮が必要	軽度 福祉避難室(※) ①
専門的なケアなどの特別な配慮が必要	中度 福祉避難所 ②
身体状況の悪化等により福祉避難所での生活が困難	中～重度 緊急入所施設 ③
医療的な処置や治療が必要	中～重度 医療機関 ④

※福祉避難室とは一般の避難所(災害時避難所)の中に設ける配慮を施したスペースのこと

わたしの情報

氏名 住所 電話番号

氏名 住所 電話番号

緊急連絡先 名前 続柄 電話番号

◎支援が必要な理由(要介護・障がい者手帳の等級)

◎かかりつけの医療機関・施設

水害時の避難情報の伝え方

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします

警戒レベル	避難行動等
5	災害発生 既に災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとる。
4	全員避難!! 速やかに避難する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難する。
3	高齢者等避難!! その他人避難準備 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難する。その他の人は、避難の準備を整える。
2	避難行動の確認 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認する。
1	心構えを高める 災害への心構えを高める。

梅南津守小学校避難所の基本ルール

避難所を利用される方は、次の「ルール」を守ってください

避難所運営委員会

- ① 避難所の入・退所時は受付の指示に従い「避難者名簿」を作成し提出してください。一時的に当避難所を利用される方も作成・提出をお願いします。
- ② 介護が必要な方、持病のある方など生活に配慮が必要な方は受付にて申し出てください。(詳細な情報を確認させていただく場合があります)
- ③ 自家用車の避難所内への入場は、原則禁止します。
- ④ 避難所の避難室等の使用については、避難所運営委員会の指示に従ってください。
- ⑤ 起床・就寝時間の設定や清掃・ごみ処理、プライバシー保護など共同生活の標準的なルールを定めた「共同生活ルール」に従った避難生活をお願いします。
- ⑥ 避難所内での喫煙は禁止。また火気使用は所定の場所以外は禁止します。
- ⑦ 各種情報の伝達は、避難所内の掲示板(情報コーナー)で行います。
- ⑧ 避難所内での飲酒は禁止します。
- ⑨ 避難所は避難所運営委員会及び避難者が主体となって運営します。避難者の皆さんも運営に関わる協力をお願いしますので、積極的な参加をお願いします。

梅南津守(小学校)避難所の配置図



階	場所(教室名)	用途	階	場所(教室名)	用途
1	教室	福祉避難室(障がい者)	2	教室	女性専用避難室
1	紅梅ルーム	談話室	2	理科室	妊産婦・乳幼児室
1	なかよし教室	病人室	2	多目的室	女性避難室・更衣室
1	保健室	救護室	3	音楽室	一般避難室
1	教室	けが人室	3	学習室	
1	教室	地域対策本部	3	教室	一般避難室
1	いきいき教室	福祉避難室(高齢者)	3	家庭科室	
1	体育館前の教室	物資置場・配布場所	3	図工室	ファミリールーム
1	正面玄関	情報コーナー	3	図書室	

梅南(中学校)避難所の配置図



階	教室名	用途	階	教室名	用途		
1	教室	ベットの共同スペース	1	食堂	炊出し・食事スペース		
1	教室	福祉避難室	1	柔道場	福祉避難室		
1	会議室	地域対策本部	2	体育館	福祉避難室		
1	東理科室	ベットの共同スペース	2	図書室	ファミリールーム		
1	西理科室	測定室	2	一般避難室	3	C棟教室	
1	調理実習室	病人室	2	和室	談話室	4	美術室
1	保健室	救護室	2	更衣室	男子更衣室	4	視聴覚室
1	製図室	けが人室	2	相談室	一般避難室	4	A棟教室
1	木工室	物資置場	2	放送室	一般避難室	4	B棟教室

危険度アップ

警戒レベル ① 心構えを高める

警戒レベル ② 避難行動の確認

警戒レベル ③ 避難行動の確認 氾濫警戒情報 大雨・洪水警報等

警戒レベル ④ 全員避難 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報等

警戒レベル ⑤ 災害発生 命を守るための行動をとる 氾濫特別警報 大雨特別警報等

～避難所にペットを連れてこられる方へのお願い～

- ① 避難所内では必ず指定された場所(檻)の中に入れるか、リードにつないで飼育してください。※ 屋内では檻(檻)の中に入れていただきますようお願いいたします。
- ② 避難所には動物に対する備えは基本的にありませんので、避難所に連れてくる際は飼い主でご準備ください。